



2022年2月8日

各 位

会社名 かどや製油株式会社
代表者名 代表取締役社長 久米 敦 司
(コード：2612 東証第一部)
問合せ先 執行役員
管理本部長 高野 純 平
(電話番号：03-3492-5545)

2022年3月期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2021年5月14日付当社「2021年3月期決算短信（連結）」において発表いたしました2022年3月期（2021年4月1日～2022年3月31日）の業績予想及び期末配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 2022年3月期 通期連結業績予想の修正等（2021年4月1日～2022年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	32,000	2,700	2,900	2,010	円 銭 218.47
今回修正 (B)	32,000	3,300	3,700	2,570	279.33
増減額 (B-A)	0	600	800	560	
増減率	0%	22.2%	27.5%	27.8%	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	31,371	3,021	3,135	2,101	228.43

2. 2022年3月期 通期個別業績予想の修正等（2021年4月1日～2022年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想 (A)	29,000	2,800	1,890	円 銭 205.43
今回修正 (B)	29,000	3,500	2,400	260.85
増減額 (B-A)	0	700	510	
増減率	0%	25.0%	26.9%	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	28,166	2,983	2,005	218.01

3. 修正理由

今期は新型コロナウイルス感染症の問題が収束すると見込み、再び国内外に於ける積極的広告宣伝・販売促進活動を計画しておりました。しかしながら収束には程遠い状況が続き経済活動も制限された事から、多くの施策実施とそれに伴う支出を見送らざるを得ませんでした。一方、年間を通じて堅調だった輸出需要、昨秋以降の外食産業向け需要の回復、飼料用穀物相場上昇に連動した脱脂ごまの価格上昇などにより、売上高は期初予想を達成出来る見込みです。各種拡販施策の抑制と併せて生産、物流分野に於ける効率化プロジェクトの推進等の経営努力の結果、各段階利益において期初予想を上回ると見込まれる事から通期の業績予想を修正するものです。

4. 期末配当予想の修正

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重点政策の一つとして位置づけ、利益配分につきましては、単体の当期純利益の40%を目処として業績に連動させた配当を採用しております。ただし、業績に関わらず1株当たり20円以上の配当を継続して行えるよう努力してまいります。

上記業績予想の修正に伴い、当初、当期の年間配当金の予想を80円と発表しておりましたが、今回100円と修正させていただきます。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2021年5月14日発表)	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
				80.00	80.00
今回修正予想				100.00	100.00
当期実績	—	0.00			
前期(2021年3月期)実績	—	0.00	—	85.00	85.00

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

※ 前期実績に係る数値については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を遡って適用した後の数値となっております。

以 上